教育に関する事務の管理及び執行の状況の 点検及び評価報告書

- 平成30年度の実績 -

白鷹町教育委員会

目 次

1.	点検・評価制度について・・・・・	•	•	•	•	•	•]
2.	平成30年度 教育委員会開催実績	•	•	•	•	•	•	2
3.	予算の体系と主な取組・・・・・・	•	•	•	•	•	•	4
4.	点検評価表							
	学校教育の充実・・・・・・	•	•	•	•	•	•	6
	生涯学習の推進・・・・・・	•	•	•	•	•	1	6
	芸術文化の振興・・・・・・	•	•	•	•	•	2	-
	生涯スポーツの振興・・・・・		•	•	•	•	2	Ç

1. 点検・評価制度について

(1) 概要

白鷹町教育委員会では、信頼される効果的な教育行政の推進と自らの説明責任を果たすため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定により、「教育に関する事務の管理及び執行状況に関する点検・評価報告書」を作成しています。

点検・評価を行うことにより、教育行政の課題や取組の方向性を明らかにし、効果的な教育行政の推進を図ります。また、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに公表することにより、町民への説明責任を果たし、信頼される教育行政の推進を図ります。

【参考】

地方教育行政の組織及び運営に関する法律(抜粋)

- 第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務(前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務(同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。)を含む。)の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。
- 2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たつては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

(2) 対象事業

平成30年度に行った主要な事務事業(「当初予算の概要」で示した事業)及び補正予算で追加した主な事業です。

(3) 評価の項目等

必要性: 役割分担、町が実施すべきものか、時代ニーズ・町民ニーズを踏まえているか等の視点

【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

有 効 性 : 施策を実現する手段・利用者に偏りはないか、成果や効果の把握等の視点

【4:十分 3:概ね十分2:やや不十分 1:不十分】

費用対効果 : 運営方法、コストに見合った効率的な活動等を行ったか等の視点

【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

方 向 性 : 今後の方向性

【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止 】

2. 平成30年度 教育委員会開催実績

委員会開催日	番号	議 案
平成 30 年 5 月 10 日	議第 13 号	白鷹町図書館協議会委員の任命について
	議第 14 号	白鷹町文化財保護審議会委員の任命について
	議第 15 号	白鷹町立小、中学校の学校評議員の委嘱について
	議第 16 号	白鷹町学校給食共同調理場運営委員会委員の委嘱について
	議第 17 号	白鷹町社会教育委員の委嘱について
	議第 18 号	白鷹町スポーツ振興基金運営委員会委員の委嘱について
	議第 19 号	白鷹町競技力向上対策委員会委員の委嘱について
平成 30 年 6 月 1 日	議第 20 号	白鷹町教育委員会事務局職員の処分について
	議第 21 号	白鷹町教育委員会事務局職員の処分について
	議第 22 号	白鷹町教育委員会事務局職員の処分について
平成 30 年 8 月 23 日	議第 23 号	平成31年度使用教科用図書の採択について
平成 30 年 10 月 1 日	議第 24 号	教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について
平成 30 年 10 月 18 日	議第 25 号	白鷹町教育委員会事務局職員の処分について
	議第 26 号	白鷹町教育委員会事務局職員の処分について
	議第 27 号	白鷹町教育委員会事務局職員の処分について
平成 30 年 11 月 18 日	議第 28 号	白鷹町障がい児就学指導委員会規則の改正について
	議第 29 号	白鷹町教育支援委員会委員の委嘱について
	議第 30 号	損害賠償の額の決定に関する意見聴取について
平成 31 年 1月 30 日	議第 1 号	町立小中学校普通教室・特別教室冷房設備整備工事請負契約の締結に関する意見聴取について
	議第 2 号	町立小中学校電源設備整備工事請負契約の締結に関する意見聴取について
	議第 3 号	白鷹町いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱について

委員会開催日	番号	議案
平成 31 年 2 月 15 日	議第 4 号	白鷹町が設置する学校における運動部活動の在り方に関する方針について
	議第 5 号	平成31年度白鷹町教育行政一般方針について
	議第 6 号	平成31年度白鷹町一般会計予算のうち教育費に関する予算の意見聴取について
	議第 7 号	白鷹町教育施設使用条例の一部を改正する条例の制定に関する意見聴取について
	議第 8 号	白鷹町鮎貝ふれあい広場設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定に関する意見聴取について
	議第 9 号	白鷹町文化交流センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定に関する意見聴取について
	議第 10 号	白鷹町蚕桑紬パーク設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定に関する意見聴取について
	議第 11 号	白鷹スカイパーク設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定に関する意見聴取について
	議第 12 号	白鷹ペアリフトの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定に関する意見聴取について
	議第 13 号	白鷹町都市公園条例の一部を改正する条例の制定に関する意見聴取について
平成 31 年 3 月 11 日	議第 14 号	白鷹町教育相談員の委嘱について
	議第 15 号	白鷹町立小中学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について
	議第 16 号	平成31年度白鷹町教育委員会事務局職員の人事異動方針について
	議第 17 号	平成31年度教職員人事異動の内申について
平成 31 年 3 月 22 日	議第 18 号	白鷹町立小、中学校管理規則の一部を改正する規則の制定について
	議第 19 号	白鷹町中央公民館設置条例施行規則の一部を改正する規則の制定について
	議第 20 号	白鷹町立図書館条例施行規則の一部を改正する規則の制定について
	議第 21 号	白鷹町文化交流センターの管理及び運営に関する規則の一部を改正する規則の制定について
	議第 22 号	白鷹町青少年育成推進員設置規則の一部を改正する規則の制定について
	議第 23 号	白鷹町教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則の制定について
	議第 24 号	平成31年度白鷹町教育委員会事務局職員の人事異動について

※その他、協議会、学校訪問、各学校行事、研修会等の参加があります。

予算の体系と主な取組

「学び、集い、笑顔かがやく白鷹人」の育成

1. 学校教育の充実

- -1. 地域に根ざした、心かよう白鷹の学校づくり
 - (1)地域学校安全指導員配置事業
 - (2)教育研究所運営事業
 - (3)スクールバス運行管理等事業
 - (4)学校施設整備事業
 - (5)小中学校冷房設備整備事業
- 2. 知・徳・体が調和した、笑顔かがやく白鷹の子どもの育成
 - (1)教育相談事業
 - (2)学校生活支援員設置事業
 - (3)新入学児童ランドセル贈呈事業
 - (4)青少年国際交流事業(白鷹人育成事業)
 - (5)英語指導助手(ALT)設置事業
 - (6)学校給食費支援事業
 - (7)英語教育推進事業
 - (8)1学級1新聞事業
 - (9)小学校校務用パソコン・校務支援システム整備事業
 - (10)要保護及び準要保護援助事業
 - (11)部活動指導員配置事業
 - (12)中体連・中文連活動事業
 - (13)学校給食調理等業務委託事業
 - (14)調理場施設整備事業
 - (15)調理場備品更新事業
- 3. 共に白鷹の子どもたちを育てる連携教育の推進
 - (1)郷土愛醸成事業(学校紅花栽培)
 - (2)白鷹高等専修学校支援事業
 - (3)荒砥高等学校活性化事業
 - (4)特色ある学校経営推進事業

2. 生涯学習の推進

- —1.「学びの機会」を充実し、自己を磨く人づくり
 - (1)成人式開催事業
 - (2)白鷹学講座開催事業
 - (3)家庭教育支援事業
 - (4)地域学校協働本部事業
 - (5)成績優秀者激励金交付事業
- 2.「住民主体の生涯学習活動」を充実し、かかわりが深まる地域づくり (1)放課後子どもプラン推進事業
- 3. 生涯学習環境の整備による学びの意欲づくり
 - (1)社会教育施設管理事業

3. 芸術文化の振興

- 1. 文化団体の育成・支援による心通わせる人づくり
 - (1)芸術文化振興(芸術祭)事業
 - (2)芸術文化鑑賞(山響演奏会)事業
 - (3)伝統芸能保存伝承事業
 - (4)こども芸術文化活動事業
- -2. 文化を介した交流、未来にはばたく人づくり
 - (1)文化交流センター管理運営事業
 - (2)芳賀秀次郎賞事業
 - (3)絵画修復事業
- -3. 歴史的文化的資産の保存活用による誇れる郷土づくり
 - (1)文化財保護対策事業
 - (2)文化財保護調査事業
- -4. 利用しやすい図書館づくり
 - (1)読書感想文及び生活文コンクール開催事業
 - (2)図書館司書設置(増員)事業
 - (3)新図書館蔵書充実事業

4. 生涯スポーツの推進

- 1. 気軽に日常的に取り組めるスポーツ活動の充実
 - (1)第53回白鷹若鮎マラソン大会開催事業
 - (2)白鷹町誕生64周年記念地区対抗駅伝競走大会開催事業
 - (3)白鷹町総合型地域スポーツクラブ育成支援事業
- 2. スポーツ団体・関係機関の連携による競技スポーツの推進と指導者づくり
 - (1)白鷹町スポーツ振興基金事業
 - (2)東京オリンピック・パラリンピック ホストタウン交流事業
- 3. 安心・安全なスポーツ環境づくり
 - (1)東陽の里整備事業
 - (2)社会体育施設管理事業

中項目 1.地域に根ざした、心かよう白鷹の学校づくり

事 業 No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
	地域学校安全指導員配置事業	【事業概要】 スクールガードリーダーを1名配置し、通学路の点検・確認、巡回パトロール、見守り隊への指導・助言などを行いました。 (国・県・町それぞれ1/3負担) 【成果】 配置した1名により、通学時の安全指導を行い、児童生徒の安全な登下校につながりました。	217	4	4	4	A	
2	教育研究所運営事業	【事業概要】 教職員相互の調査研究等を行い、教育経営や授業等の 実践向上を図りました。 【成果】 全教職員参加のもと、授業を通した研究・研修を行い、 教職員の資質向上につながりました。	990	4	4	4	A	
3	スクールバス運行管理 等事業	【事業概要】 児童生徒の通学の利便性と安全性を確保するため全町的にスクールバスを運行するとともに、学校行事や中体連等にも活用しました。また、東根地区の児童生徒が通学に利用する路線バスの定期代も全額負担しました。 【成果】 学校行事・部活動・熊出没等にも柔軟に対応しました。	46,818	4	4	4	A	【その他特記事項】 スクールバス全路線の運行について、あらためて平成30年度から3年間の長期継続契約を締結しました。 スクールバス11路線、タクシー便1路線、路線バス2路線で運行しています。

- ■必 要 性【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】
- ■有 効 性【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】
- ■費用対効果【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】
- ■方 向 性【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

中項目 1.地域に根ざした、心かよう白鷹の学校づくり

事 業 No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
4	学校施設整備事業	【事業概要】 各校で老朽化した施設・設備の改修等を行いました。 ◇小学校費 18,992,336円 ◇中学校費 1,793,092円 【成果】 蚕桑小体育館屋根改修、東根小プール改修、東根小男子トイレブース改修、白鷹中陸上用マット置場設営のほか、各小・中学校の施設改修を行いました。	20,785	4	4	4	A	【その他特記事項】 各小学校の施設・設備の老朽化 が顕著であるため、計画的な修繕 と大規模修繕の計画策定が必要 です。
5	小中学校冷房設備整 備事業	【事業概要】 児童生徒の授業環境の改善と安全安心の確保のため、 小中学校の教室への冷房設備整備に向けた関連事業を 実施した。 【成果】 平成30年度は基本調査後、12月補正で事業予算を確保 し、実施設計、請負契約を締結しました。前払金の支払と 準備工までを進めました。	143,510	4	4	4	A	【その他特記事項】 小中学校の普通教室、特別教 室、多目的教室等へ冷房設備の 導入を行う計画です。 普通・特別教室設備分には、国 庫補助(ブロック塀・冷房設備対 応臨時特例交付金)対象事業で す。

- ■必 要 性【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】
- ■有 効 性【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】
- ■費用対効果【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】
- ■方 向 性【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

事 業 No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
1	教育相談事業	【事業概要】 教育相談員2名を委嘱し、不登校児童生徒の対応や学校・家庭訪問等の教育相談、学校担当者との教育相談定例会を実施しました。 【成果】 中学校における別室登校生徒の指導及び定例会における助言指導を行いました。		4	4	4	A	【その他特記事項】 緊急的な対応として、教育委員 会で直接スクールカウンセラーを 要請し、不登校関係の対応を行 いました。
2	学校生活支援員設置 事業	【事業概要】 授業や集団生活等に適応できない児童生徒の対応や、 習熟度別学習にも対応するため、小学校に7名、中学校に 3名の支援員を配置しました。 【成果】 各学校の事情に応じた学習指導や、特に支援が必要な 児童生徒の対応など、きめ細かな対応ができました。	16,495	4	4	4	А	
3	新入学児童ランドセル 贈呈事業	【事業概要】 町内児童の新入学を祝い、健やかな成長を祈るとともに、保護者の経済的負担の軽減等を図るため、町内で製作されたランドセルを贈呈しました。平成31年度新入学児童分を購入し贈呈しました。 【成果】 申請により希望の色等を選択していただき、贈呈者は109名となりました(入学者113名)。	3,532	4	4	4	A	【その他特記事項】 より多くの申請をいただくため、 町の魅力的な子育て支援策とし て、事業内容を町内外に広く周知 していきます。

- ■必 要 性【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】
- ■有 効 性【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】
- ■費用対効果【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】
- ■方 向 性【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

事 業 No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
4	青少年国際交流事業 (白鷹人育成事業)	【事業概要】 海外留学事業を実施し、白鷹中学校9名、荒砥高校3名をオーストラリアケアンズへ派遣しました。(派遣期間 平成30年11月5日~10日)。 【成果】 次代を担う中高生の国際感覚と地域を愛する心を養うことができました。	5,113	4	4	4	A	【その他特記事項】 事前研修として、のどか村での 宿泊研修を実施し、英会話教室 や白鷹町の文化財・伝統工芸を 知る講座を行いました。また、町 民報告会と併せ、青少年育成町 民会議と留学生の話し合いの場 を設定しました。
5	英語指導助手(ALT) 設置事業	【事業概要】 小・中学校の英語学習の充実と英語に触れる機会を増やすため、英語指導者2名の派遣を受けました。 【成果】 民間事業者から英語指導助手の派遣を受け、1名は中学校専属、もう1名が小学校4校での英語活動に対応することにより、英語への慣れ親しみ、興味・関心を高めることにつながりました。	9,612	4	4	4	А	【その他特記事項】 令和2年度からの新学習指導要 領全面実施へ向け、英語活動の 充実のため、ALT体制を拡充し、 小学校における英語活動の強化 推進を図っていきます。
6	学校給食費支援事業	【事業概要】 主食等の値上がりにより、副食費が圧迫される中で、給食費を値上げすることなく、給食内容の質の維持及び向上を図るため、補助金を交付しました。 【成果】 児童生徒の栄養価の確保と保護者の経済的負担の軽減が図られました。	3,000	4	4	4	A	【その他特記事項】 今後の栄養価の確保手法、消費増税への対応、給食費の考え方の整理が必要です。

- ■必 要 性【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】
- ■有 効 性【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】
- ■費用対効果【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】
- ■方 向 性【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

事 業 No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
7	英語教育推進事業	【事業概要】 令和2年度からの新学習指導要領全面実施に向け、小学校における英語活動の段階的強化を目的に英語活動推進員1名を配置しました。 【成果】 英語教科・英語活動への支援、英語教材の作成等を行い、教員やALTと連携した授業を実施しました。	1,471	4	4	4	A	【その他特記事項】 ALTの効果的活用による英語授業の実施の検討が必要です。
8	1学級1新聞事業	【事業概要】 小学5年から中学3年の全学級に新聞を購入し、児童生徒が新聞に親しみ学習に活用できる環境を整備しました。 【成果】 朝や帰りの会で興味のある記事を紹介し、教室に掲示するなど新聞に触れ活用する機会が増えました。また、地域や社会の出来事に関心を持ちながら生活する態度が育ちました。	525	4	4	4	A	【その他特記事項】 新聞活用により、学習の理解を 深める手がかりとなる知識を得るこ とができました。今後は、読み方 の研修なども行い、より効果的な 新聞活用を目指すことが必要で す。
9	小中学校校務用パソ コン・校務支援システ ム整備事業	【事業概要】 各小学校の校務用パソコン更新と合わせて校務支援システムを導入しました。 【成果】 教職員全員が必要な情報を共有し、きめ細かな指導ができるようになりました。また、事務負担軽減により、子どもと向き合う時間を確保し、教育の質の向上に努めることができました。	5,430	4	4	4	A	【その他特記事項】 パソコン教室等のOSサポート終 了に対応した端末等の更新が必 要です。

- ■必 要 性【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】
- ■有 効 性【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】
- ■費用対効果【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】
- ■方 向 性【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

係名 学校教育係

事 業 No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
10	要保護及び準要保護 援助事業	【事業概要】 経済的に困難な状況にある世帯の児童生徒について学用品費や修学旅行費・給食費など、就学に必要な援助を行いました。 【成果】 実人数37名に就学援助費を給付しました。 ◇小学校費 1,822,171円 ◇中学校費 1,598,814円	3,421	4	4	4	A	【その他特記事項】 これまで現金支給としていましたが、平成30年度から口座振込による支給を行うこととなり、学校事務の負担軽減につながっています。
11	部活動指導員配置事業	【事業概要】 部活動指導員1名を配置し、平日の部活動時間の指導や休日の遠征等の引率を行いました。 【成果】 元中学校教員を部活動指導員として雇用し、210時間配置し、教職員の負担軽減を図った。	337	4	3	4	В	【その他特記事項】 補助対象分の時間のみの配置 となり、多くの部活動に配置できない現状があります。拡充配置を行い、教員の負担軽減を目指すことが必要です。

■必 要 性【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有 効 性【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方 向 性【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

事 業 No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
12	中体連•中文連活動事業	【事業概要】 部活動活性化のための経費として支出しました。 【成果】 生徒が出場する各種大会への参加費用等を支援し、負担軽減を図りました。また、東北大会出場や全国大会出場が相次ぎ、9月補正による予算額の増と追加交付を行いました。 ◇中体連等大会派遣費 4,102,393円	4,102	4	4	4	Α	【その他特記事項】 ◆地区中体連県大会出場 〈団体〉 男子バスケットボール部、 サッカー部、ソフトボール部 〈個人〉 剣道3名、柔道2名、 陸上競技のべ35名 ◆東北大会出場 サッカー部、水泳2名、 陸上競技のべ10名 ◆全国大会出場 サッカー部、廣居千尋(陸上) ◆地区新人大会県大会出場 サッカー部、男子剣道部 〈個人〉 りガラー部、男子剣道部 〈個人〉 剣道5名、柔道2名

- ■必 要 性【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】
- ■有 効 性【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】
- ■費用対効果【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】
- ■方 向 性【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

事 業 No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
13	学校給食調理等業務 委託事業	【事業概要】 学校給食の調理・配送業務委託を実施しました。 【成果】 業務は概ね順調に、第1期委託期間を終了しました。	60,630	4	4	4	А	
14	調理場施設整備事業	【事業概要】 学校給食衛生基準に基づき、衛生管理の徹底と調理従事者の職場環境改善のための施設整備を行いました。 【成果】 スポットクーラー5台を設置し、衛生管理の徹底につとめました。	4,748	4	4	4	А	
15	調理場備品更新事業	【事業概要】 経年劣化により食器消毒保管機の更新を行いました。 【成果】 経年劣化が進んだ備品を、順次更新しています。食器 消毒保管機を更新し、衛生管理が徹底できています。	1,335	4	4	4	А	

- ■必 要 性【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】
- ■有 効 性【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】
- ■費用対効果【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】
- ■方 向 性【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

中項目 3.共に白鷹の子どもたちを育てる連携教育の推進

事 業 No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
1	郷土愛醸成事業 (学校紅花栽培)	【事業概要】 生まれ育った町を愛する心を育てるため、「日本の紅をつくる町」プロジェクトの一環として、すべての小中学校で紅花の栽培に取り組みました。 【成果】 小学校は学校敷地内の畑で、中学校は杉沢地内に借りた畑で紅花栽培を実施しました。全小中学校で摘んだ若菜は学校給食にも取り入れられ、中学校では紅餅づくりや紅花染めにも取り組みました。	90	4	4	4	A	【その他特記事項】 全小中学校、荒砥高校、白鷹高等専修学校が参加し、紅花摘みの体験も実施しました。
2	白鷹高等専修学校支援事業	【事業概要】 学校経営及び施設整備、教育活動の充実のための支援を行いました。 【成果】 学校運営全般を支援するとともに、複式学級を解消することができました。 ◇学校運営補助 3,800,000円(町単独補助金) ◇教育充実支援負担金 420,420円(法令外負担金) 平成28年度から置賜3市5町で2,450千円を負担		4	4	4	A	【その他特記事項】 〈教育充実支援〉 平成26年度は、白鷹町で2,200 千円を、平成27年度は、長井市、 白鷹町、飯豊町、小国町で2,450 千円を負担しました。 〈県補助事業〉 これまでの要望活動により、平 成27年度から県補助を受け、特 別支援教育支援員1名を配置す ることができるようになりました。

- ■必 要 性【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】
- ■有 効 性【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】
- ■費用対効果【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】
- ■方 向 性【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

中項目 3.共に白鷹の子どもたちを育てる連携教育の推進

事 業 No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
3	荒砥高等学校活性化 事業	【事業概要】 多様な生徒に対応する教育支援員の設置について支援を行いました。また、引き続き中学校との連携強化や魅力ある学校づくりのため支援を行いました。 【成果】 特別な支援を要する生徒に対する支援が手厚く行われるようになり、それぞれの生徒の特性に応じた成長が図られました。また、中学生への学校説明会を開催し、入学希望者を確保する取組を実施しました。 ◇特色ある学校づくり支援事業 248,426円 ◇学習支援員設置事業 1,484,286円		4	4	4	A	【その他特記事項】 サポートする会においても学習支援員に対する補助を行い、拡充を図りました。 入学者は2年連続で定員の3分の2を割り込む結果となりましたが、今後も単独校としての存続に向けて、要望や支援策を実施していかなければなりません。
4	特色ある学校経営推進事業	【事業概要】 地域の学校という位置づけのもと、総合的な学習を通してスポーツ・環境・福祉・農業など、各校の特色に合わせた学習等を行いました。 【成果】 小学校については郷土愛の醸成、中学校については職業観の醸成に成果がありました。 ◇小学校費 583,000円 ◇中学校費 264,000円	847	4	4	4	A	

- ■必 要 性【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】
- ■有 効 性【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】
- ■費用対効果【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】
- ■方 向 性【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

係名 生涯学習·文化振興係

中項目 1.「学びの機会」を充実し、自己を磨く人づくり

事 業 No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
1	成人式開催事業	【事業概要】 町内在住及び町出身の成人者を対象として8月15日に開催しました。平成30年度は155人が対象でした。 【成果】 成人者が実行委員会を組織し、成人式・成人祭の企画・運営に積極的に関わり進めていただきました。参加者は130名となり、今回も新成人の自主性が発揮されました。	371	4	4	4	A	【特記事項】 受付から開会までスムーズに進むよう、時間厳守、受付の効率的な業務に努め、実行委員会においても周知徹底しました。
2	白鷹学講座開催事業	【事業概要】 地域の社会力や文化力の向上を目指し、自ら学び考え、問題を解決する力を養うための学習機会の提供を図ります。講座の企画運営は、企画委員会が行います。 【成果】 ■各回の入場者数 ①食育トークセッション「食育プロレス」 40名 ②はなちゃんのみそ汁づくり教室 165名 映画「いただきます。」+トークショー ③映画「カレーライスを一からつくる」 112名 ④岩崎由純氏講演会 110名 ⑤映画「人生フルーツ」 189名 ■白鷹学講座満足度(アンケート集計結果)満足64% やや不満1% 回答なし35%	783	4	4	3	В	【課題】 幅広い年齢層の方々に参加いただける魅力あるプログラムづくりや、年間計画の早期策定、PR手法等の工夫が必要です。

- ■必 要 性【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】
- ■有 効 性【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】
- ■費用対効果【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】
- ■方 向 性【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

係名 生涯学習·文化振興係

中項目 1.「学びの機会」を充実し、自己を磨く人づくり

事 業 No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
3	家庭教育支援事業	【事業概要】 家庭教育の重要性を考慮し、町内小中学校において実施する家庭教育の講座を支援しました。また、町内保育施設で実施する幼児共育事業を支援しました。 【成果】 町内の全ての保育園、小学校において家庭教育講座を開催し、多くの保護者に参加いただきました。また親子で食文化の大切さを学ぶ郷土料理教室も開催し、16名の参加をいただきました。	160	4	3	4	В	【課題】 予算に限りがあるため講座の内容が制約されますが、講座の効果的なあり方を検証し、従来と違う形での取り組みの検討が必要です。
4	地域学校協働本部事業	【事業概要】 「地域の教育力の向上」や「多様な形態の教員支援」などを目的に、すべての学校区において事業を実施しました。白鷹中学校に配置する「地域コーディネーター」1名が、各小中学校の学校支援のボランティアの取りまとめなどを行ないながら、地域全体で学校を支援する体制の構築を目指し取り組みました(国・県・町それぞれ1/3負担)。 【成果】 ボランティア登録者数は毎年増加し、30年度は263名、延べ人数2,147名という体制で、学習環境の整備をはじめ様々な学校活動にご協力をいただきました。ボランティア活動を通して地域と学校の融合・連携が深まっています。	1,394	4	4	4	A	【課題】 小学校にはコーディネーターを 置いていないため、地域コーディ ネーターが小学校の活動計画の 把握に苦慮するところも見られ、 支援の在り方の検討が必要で す。

- ■必 要 性【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】
- ■有 効 性【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】
- ■費用対効果【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】
- ■方 向 性【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

中項目 1.「学びの機会」を充実し、自己を磨く人づくり

係名 生涯学習•文化振興係

事 業 No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
5	成績優秀者激励金交付事業	【事業概要】 小中高校生等及びその引率指導者が、生涯学習分野(文化、スポーツ含)において、県大会等の予選を通過し全国規模の大会等に出場、あるいは予選なしで最高賞を受賞した者を讃えることを目的として実施しました。1万円~2万円を17名(21件)に、10万円を1団体に交付しまして、10,000円×16件20,000円×5件100,000円×1件小学生3名、中学生3名、高校生等11名、白鷹中サッカー	360	4	4	4	В	【課題】 この事業は現在、町内に住所を有する個人及び団体を対象としていますが、就学等のため転出し活躍される方への交付について検討が必要です。

■必 要 性【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有 効 性【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方 向 性【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

中項目 2.「住民主体の生涯学習活動」を充実し、かかわりが深まる地域づくり 係名

係名	生涯学習•	文化振興係
DN/11	工性十日	

事 業 No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
1	放課後子どもプラン推進事業	【事業概要】 休日の子どもの安全・安心な居場所づくりを目的として実施するもので、地区コミュニティセンター等において、学習やスポーツ、文化活動、地域住民との交流活動などを行いました。活動は、蚕桑、十王、鷹山のそれぞれ地区コミュニティセンターに事業を委託して実施しました。 【成果】 蚕桑、荒砥小学校を対象に、地域の方々の協力をいただきながら、学習、スポーツや文化活動に延べ858名の児童に参加いただきました。		4	4	4	A	【特記事項】 事業に関わっていただくスタッフ の確保と開催教室のマンネリ化を 防ぎ、子どもたちの実態に合わせ た対応ができるよう各種研修会へ の参加を促していくことが必要で す。

- ■必 要 性【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】
- ■有 効 性【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】
- ■費用対効果【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】
- ■方 向 性【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

中項目 3.生涯学習環境の整備による学びの意欲づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事 業 No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
1	社会教育施設管理事業	【事業概要】 社会教育施設(鮎貝ふれあい広場、山峡体育館)の管理を委託し、施設の適切な維持管理を行いました。 【成果】 地元区等に管理を委託し、良好な管理を行っていただきました。	2,336	4	4	4	A	【特記事項】

■必 要 性【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】 ■有 効 性【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】 ■方 向 性【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

中項目 1.文化団体の育成・支援による心通わせる人づくり

係名 生涯学習•文化振興係

事 業 No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
1	芸術文化振興(芸術祭)事業	【事業概要】 町芸術文化協会との連携により芸術祭を開催し、芸術文化の振興と生きがいづくりの機会創出を図りました。 ①公演部門:おんがく部門(小・高校生他)、芸能部門、謡曲発表②展示部門:写真・絵画・書道・生花・茶席ほか 【成果】 10月27日~29日の3日間、文化交流センター「あゆーむ」において町芸術文化協会との連携により開催しました。少年少女合唱団、小学生・高校生によるおんがく祭、謡曲発表、芸能部門、茶席、書道、俳句展、防火ポスター展、絵画、華道、写真、一般作品等の展示を行い、延べ2,300人に参加・鑑賞いただきました。芸能部門では一般公募での参加者にも参加いただき芸能発表を行いました。 プログラムの事前全戸配布、当日シャトルバスの運行を行うなど、集客拡大に努めました。	672	4	3	4	В	【改善点/課題】 芸術文化の振興のため今後とも 継続した開催となるように努めます。また、参加者の拡大に向け、 開催内容の工夫に努めます。

- ■必 要 性【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】
- ■有 効 性【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】
- ■費用対効果【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】
- ■方 向 性【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

中項目 1.文化団体の育成・支援による心通わせる人づくり 係名 生涯学習・文化振興係

				-				
事 業 No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方 向性	改善点/課題/その他特記事項
2	芸術文化鑑賞(山響演奏会)事業	【事業概要】 文化によるまちづくりを推進するために、山形交響楽団 による演奏会を開催しました。 【成果】 12月24日、あゆーむで開催し約180名が来場しました。 あゆーむと白鷹音楽愛好会が企画し、全ての業務を実施 しました。ホールは交響楽を演奏するには狭いが、音がと ても良いと好評です。	800	4	4	4	В	【その他特記事項】 生の交響曲演奏を聴くことができる貴重な機会であることから、継続した開催を目指します。
3	伝統芸能保存伝承事 業	【事業概要】 「高玉芝居」の保存継承と、鑑賞の場を提供するため定期的な公演を支援しました。 【成果】 11月23日、さくらの里文化伝承館で開催しました。200年以上にわったって伝承されてきた町指定の無形文化財である高玉芝居。今年度も地域の文化に触れることを目的に、蚕桑小学校4年生18名を対象に出前講座を行い、公演当日は児童と保護者を招待しました。実際に芝居を見学し、「高栄会」に入会した児童もいます。上演の場は芝居の魅力を知ってもらう大変貴重な場となっており、今後も後継者育成を図るとともに、より多くの方にご覧いただけるよう継続して支援していきます。		4	4	4	А	【その他特記事項】

- ■必 要 性【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】
- ■有 効 性【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】
- ■費用対効果【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】
- ■方 向 性【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

中項目 1.文化団体の育成・支援による心通わせる人づくり

係名 生涯学習•文化振興係

事 業 No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
4	こども芸術文化活動事業	【事業概要】 こども芸術文化活動の育成を支援するため、町芸術文化協会を通して芸術文化活動を行っている団体に補助金を交付しました。 【成果】 町から芸術文化協会を通して、①白鷹町少年少女合唱団、②白鷹日本舞踊子ども教室、③白鷹ミュージカルワークショップの3団体に各100千円を交付しました。それぞれ練習、発表会等に活用されています。	300	4	3	4	A	【その他特記事項】

■必 要 性【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有 効 性【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方 向 性【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

中項目 2.文化を介した交流、未来にはばたく人づくり

事 業 No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
1	文化交流センター管理運営事業	【事業概要】 白鷹町文化交流センター「あゆーむ」の管理運営について、指定管理者に委託して、実施しています。 【成果】 利用人数(H23 36,602人、H24 45,993人、H25 48,796人、H26 67,586人、H27 52,987人、H28 49,975人、H29 50,586人、H30 58,815人)。目標である「交流人口50,000人」を達成しています。 ギャラリーでは、日本現代漆芸展、青木邦明氏金属造形展、梅津五郎絵画展、ホール・イベントでは河村尚子ピアノコンサート、桂吉弥落語会、0歳からのジャズコンサートなど、小さな子どもから高齢の方までを対象に幅広い展示・イベントを開催しました。また年間を通して実施するアートキッズ団やうたごえ喫茶など地域の方向けの事業にも力を入れています。		4	4	4	A	【特記事項】 あゆーむ運営管理共同企業体に指定管理を依頼して8年目となり、交流人口目標を達成しています。引き続き、広報活動等の支援を行っていきます。
2	芳賀秀次郎賞事業	【事業概要】 児童生徒が詩に触れ書くことで、より多くの文学作品を知るきっかけとなるよう、詩作品の募集、表彰、作品集の発行について「芳賀秀次郎賞実行委員会」に補助して実施しました。 【成果】 子ども達が詩創作に関わることで、詩に親しみ自らを表現し感性を磨くきっかけとなりました。また、町の文化にも触れる学習機会となり、子ども達の心の成長にも大きな役割を果たしました。	100	4	4	4	A	【特記事項】

- ■必 要 性【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】
- ■有 効 性【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】
- ■費用対効果【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】
- ■方 向 性【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

中項目 2.文化を介した交流、未来にはばたく人づくり

係名 生涯学習·文化振興係

事 業 No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
3	絵画修復事業	【事業概要】 絵画の保存と展示公開等の活用を図るため、文化交流 センターにて保管している梅津五郎氏の絵画のうち、剥離 が見られるなど状態の悪い1作品の修復を行いました。 【成果】 東北芸術工科大学に修復を依頼し、絵具の剥離、画面 の張り直しなどを行い、今後梅津五郎展などでの展示活 用できる状態となりました。	476	4	4	3	A	【特記事項】

■必 要 性【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有 効 性【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方 向 性【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

中項目 3.歴史的文化的資産の保存活用による誇れる郷土づくり

係名 生涯学習•文化振興係

事 業 No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
1	文化財保護対策事業	【事業概要】 指定文化財(国・県・町)の保護活用及び管理事業を実施しました。 【成果】 ・文化財保護審議会を2回開催 ・国・県・町指定文化財管理補助金補助金交付-8団体・粥餅田湿原保全活動 ・文化財活用コーディネーター設置 ・鮎貝八幡宮本殿防災設備整備 など	2,959	4	4	4	A	【改善点/課題】 文化財コーディネーターを活用 し、文化財を活用した町の魅力づ くりや町保管史料の保存整理を 進めます。
2	文化財保護調査事業	【事業概要】 文化財の保護、管理及び文化財史料や古文書の調査を 行いました。 【成果】 ・小四王原遺跡の管理 ・古文書「戸長日誌」の解読調査 ・白鷹町保管民具等活用調査	428	4	4	4	A	【課題】

- ■必 要 性【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】
- ■有 効 性【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】
- ■費用対効果【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】
- ■方 向 性【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

中項目 4.利用しやすい図書館づくり

係名 生涯学習•文化振興係

事 業 No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
1	読書感想文及び生活 文等コンクール開催事 業	【事業概要】 広く町民から読書感想文を募集し優秀な作品を讃えました。平成20年度からは特別賞として童門冬二賞を設けています。 【成果】 子どもたちが本を読み、読書感想文を書くことを通し、自己を見つめるきっかけになるよう実施しています。例年、入選者の作品集を作成し、学校などに配付しています。平成30年度は、児童生徒より52点の応募をいただきました。一般からの俳句・川柳については応募は無し。	223	4	4	4	A	
2	図書館司書設置(増員)事業	【事業概要】 司書を2名配置し、うち1名について午前中の勤務を各小中学校の図書室での勤務とし、児童生徒の読書環境の整備及び読書活動の支援を行いました。午後は図書館にて司書2名体制で町立図書館開館に向けた業務を行いました。 【成果】 各学校での蔵書整理、読み聞かせ、おすすめ本の紹介、図書室内装飾、本の修理、図書ボランティアの指導等を行った結果、子どもたちの読書意欲が高まり、図書室に足を運ぶ子どもが増えたと学校から好評を得ました。	3,696	4	4	4	A	

- ■必 要 性【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】
- ■有 効 性【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】
- ■費用対効果【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】
- ■方 向 性【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

中項目 4.利用しやすい図書館づくり

生涯学習·文化振興係 係名

事 業 No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
3	新図書館蔵書充実事業	【事業概要】 新図書館の蔵書充実のため寄贈いただいた500万円で、平成29年度から31年度までの3か年で図書を購入します。 【成果】 平成30年度は通常購入分のほか寄附金200万円分の図書を購入しました。アンケート結果をもとに、子どもたちに読んでもらいたい本や、普段はなかなか買うことができない高価な本など、約932冊を購入しました。	2,000	4	4	4	A	

■必 要 性【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有 効 性【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】 ■方 向 性【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

係名 生涯スポーツ係

中項目 1.気軽に日常的に取り組めるスポーツ活動の充実

事 業 No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
1	第53回白鷹若鮎マラソ ン大会開催事業	【事業概要】 第53回大会をゲストランナーにジョセフ・オンサリゴ・オビ リさんを迎え、9月23日(日)に開催しました。 【成果】 スポーツ振興くじ(toto)助成金1,921千円を受け実施しま した。1,122名がエントリーし、1,017名が完走しました。	3,421	4	4	4	А	【その他特記事項】 エントリー数は対前年比104.4% とランネットでの周知が効果的で した。10kmの部とハーフマラソン の部で年代別表彰を行い好評で した。
2	白鷹町誕生64周年記 念地区対抗駅伝競走 大会開催事業	【事業概要】 白鷹町誕生64周年を記念し、10月7日(日)に開催しました。コースについて一部見直しを行いました。 【成果】 各地区から6チームが参加して開催し、荒砥チームが3年 連続で優勝しました。昨年度に引き続き地区応援事業を 実施し、各地区で旗などの応援グッズを製作して応援する 姿が見られました。	486	4	4	4	A	【その他特記事項】 昨年に変更した駅伝コースでの 開催となりました。各地区においては選手育成に努められており、 応援等も地域色が出ており好評でした。まちづくり複合施設完成後のスタート位置の調整については、今後検討していきます。
3	白鷹町総合型地域ス ポーツクラブ育成支援 事業	【事業概要】 総合型地域スポーツクラブの活動を支援しました。町ではスポーツクラブの活動に係る補助を継続強化するとともに、ランニングクリニックなどの業務を委託しました。クラブマネージャー2名を雇用するなど、活動がより活発に実施できるよう運営も支援しました。 【成果】 常設11コースのほか、介護予防教室や出前講座、ランニングクリニックなどを実施しました。(平成30年度末 会員102名、賛助会員23名、指導者登録22名)	5,286	4	3	3	В	【課題】 今後の経営の方向性、スタッフの確保(安定雇用)と充実(有資格者の確保)などの検討を行い、長期的な組織運営を進める必要があります。 【その他特記事項】 多様な企画による事業を行っており、参加者から好評を得ています。参加者数は伸びていないので教室そのものを見直していきます。

- ■必 要 性【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】
- ■有 効 性【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】
- ■費用対効果【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】
- ■方 向 性【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

中項目 2.スポーツ団体・関係機関の連携による競技スポーツの推進と指導者づくり

係名 生涯スポーツ係

事 業 No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
1	白鷹町スポーツ振興基金事業	【事業概要】 スポーツ振興基金運営委員会の決定に基づき、競技力向上対策事業、スポーツ団体の育成、健康づくり推進事業等を実施しました。新たに成績優秀者激励金を創設し、激励金を交付しました 【成果】 競技力向上対策事業、町体育協会活動助成事業、各競技団体選手育成事業、町スポーツ健康づくり普及事業、スポーツ推進委員会活動助成事業、スポーツ少年団育成事業を実施しました。新たに成績優秀者激励金を創設し、1団体5名に激励金を交付しました	2,550	4	4	4	A	【その他特記事項】 この基金は、体育協会加盟団体、中学校部活動、各地区社、本育振興会、スポーツ推進員、スポーツ推進員、スポーツを国、荒砥高校スポーツを目が、元のでは、大変事な財源となって、ます。また、新たに成績優秀全国大会に出場される時の激励金を創設し、一般方の協会を交付して、大変喜ばれています。
2	東京オリンピック・パラ リンピック ホストタウン 交流事業	【事業概要】 2020東京オリンピック・パラリンピックのホストタウン登録に向けた取り組みを行い経済界協議会のご支援もいただきながら、8月末、中国とソフトボール競技で登録となりました。その後、視察受入やオリンピアン講演会、中国訪問と覚書締結まで実施しました。 【成果】 中国関係者の招致、オリンピアン講演会などを実施しました。また、中国ソフトボール協会と3月末に覚書を締結しました。覚書に基づき、中国のチーム合宿や関係者の招致など交流事業が展開されることとなります。	3,509	4	4	4	A	【その他特記事項】 経済界協議会をはじめ多くのご協力をいただき、中国のソフトボール協会と覚書を締結することができました。今後、幅広い交流を進めていく契機になればと思います。受け入れについてできる限りの準備を整えていく必要があります。

- ■必 要 性【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】
- ■有 効 性【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】
- ■費用対効果【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】
- ■方 向 性【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

中項目 3.安心・安全なスポーツ環境づくり

生涯スポーツ係

事 業 No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
1	社会体育施設管理事 業	【事業概要及び成果】 蚕桑紬パーク、野球場、ソフトボール場、スポーツ交流 館、武道館、町民プール、旧鷹山小学校体育館・グラウン ド、スキー場、東陽グランド、学校体育館開放など、スポー ツ施設の管理運営を行い、多くの町民に利用いただきまし た。	42,220	4	4	4	A	【その他特記事項】 施設の維持管理は適正に実施しています。老朽化しているところは、予算措置を含め早急に対処しています。今後、指定管理により人材活用図られ、活用の幅が広がると考えられる施設もあり、関係機関・団体と十分に検討していきます。
2	東陽の里整備工事	【事業概要及び成果】 東陽の里グランドの南側に大型6台を含む101台の駐車 場を整備し、多くの方に利用いただきました。	60,655	4	4	4	S	【その他特記事項】 10月末に完成、11月から供用開始となりました。

■必 要 性【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有 効 性【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】 ■方 向 性【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】